ver.1.10

PF-CW1028

9メガピクセル 屋外IR全方位 ネットワークカメラ

運用マニュアル







www.js-sys.com

説明書を読む前に

本説明書では、9メガピクセル屋外IR全方位ネットワークカメラ PF-CW1028の設置および運営のための基本的な説明 を記述しています。本装置を初めてご使用になる使用者を初め、以前多くの類似装置を使用していた使用者の方でも、 必ずご使用になる前に本説明書をお読みになり注意事項をご確認の上、製品を使用することをお勧め致します。安全上 の警告および注意事項は、製品を正しく使うことで危険や財産上の被害を防ぐことにつながるので、必ずお守りください。お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管して下さい。



 規格品以外の製品を使用することで発生した損傷、または説明書の使用方法を従わずに発生した製品の損傷は、当社で 責任を負わないのでご注意下さい。

- ネットワークカメラを初めてご使用になるか、使い方がよく分からない使用者は、設置や使用する途中に必ず購入先ま でお問い合わせ頂き、専門技術者のサポートを受けて下さい。
- 機能拡張および故障修理のために装置を分解する場合は、必ず購入先までお問い合わせ頂き、専門家のサポートを受けてください。
- 本機は業務用として電磁波適合登録を済ませた装置ですので、販売者または使用者はこの点にご注意ください。もし、 誤って販売または購入した場合には、家庭用のものに交換してください。

安全上の注意事項の表示

アイコン	表記	意味		
	警告	この事項を守らない場合、死亡したり重症を負う恐れがある内容です。		
	注意	この事項を守らない場合、軽症を負ったり財産の損害が発生する恐れがある内容です。		

本文での表記

アイコン	表記	意味	
	注意	本機の機能や動作に関する内容で、必ず熟知しておかなければならない内容です。	
\checkmark	参考 本機を使用する上で役立つ内容です。		

本文書の内容は予告なく変更する場合があります。

本機には一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。ライセンス政策のソース公開支援可否 によって、該当ソフトウェアのソースコードを希望する場合は提供受けることができます。詳細内容は設定メニュ ーの「システム – 一般 – その他」のオープンソースライセンス「ビュー」をご確認お願いします。。本製品は University of California, Berkeleyが開発したソフトウェア及びOpenSSL Projectが開発したOpenSSLツールキット 用のソフトウェアを含めております。また、この製品はEric Young (eay@cryptsoft.com)が作成したソフトウェア を含めております。

ご使用になる前に

安全および製品の故障を防ぐため、本装置をご使用にな る前に下記の内容を必ず熟知した後お使いください。製 品を正しく使うことで使用者の安全を保護し、財産上の 損害などを防止するための内容であるため、必ずお読み になった上正しくお使い下さい。

- 製品を運搬、または設置する時に衝撃を与えないでく ださい。
- 振動や衝撃がある所に設置しないでください。
 故障の原因となります。
- 製品の動作中には、製品を動かしたり移動しないでく ださい。
- 清掃をする時は電源を切った後、必ず乾いた布で拭い てください。
- 水または湿気などの防水対策が施されていない場所に は置かないでください。
- 電源コード部を引っ張って抜いたり、濡れた手で電源 プラグに触らないでください。
- 電源コードの上に重い物を置かないでください。
 破損した電源コードを使うと、火災および感電につながる恐れがあります。

- 予想できない停電による製品の破損を防止するため、UPS (Uninterruptible Power Supply、無停 電電源供給装置)のご利用をお勧めします。
 関連内容は、UPS代理店でお問い合わせください。
- 本装置内部の一部は感電する恐れがあるため、カバー を開けないでください。
- 電池は必ず同一規格のものを使用してください。同 一規格以外のものを使用すると、爆発の恐れがあり ます。
- 壁や天井などに設置する際は、安全にしつかりと固定 し、適正温度を保持してください。空気が循環しな い密閉された空間に設置すると、火災の原因となり ます。
- 故障および感電の恐れがある温度変化が激しい所や湿 気が多い所を避け、接地されていない電源コード及び 電源拡張ケーブル、被覆がむけた電源コードを使わな いで下さい。
- ・雷の発生が多い地域は雷保護装置のご使用をおすすめします。
- 本装置から異様な匂いがしたり煙が出たら、直ちに電源を切って購入先まで連絡してください。

第1章 — 遠隔設定6
遠隔設定の実行
簡単設定
システム
一般
日付/時刻
ユーザー/グループ
ネットワーク
IPアドレス
UCN 11
ポート/QoS
バンド幅コントロール
セキュリティ
IEEE 802.1X
映像
カメラ
ストリーミング
ウェブキャスティング
VAT
プライバシーマスキング
オーディオ
入/出力
イベント動作
アラーム・アウト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
メール
遠隔コールバック
オーディオアラーム
FTPアップロード
録画 30
イベント 32
アラーム・イン 32
モーション感知
トリップゾーン
オーディオ検出
タンパーリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
システムイベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

第2章 — WEB CI	ient	39
ウェブ監視モード		41
ウェブ検索モード		44

第3章 – 付録	46
設定画面の構成図(遠隔設定)	46

ネットワークカメラの基本設定を含むすべてのシステム 設定を変更できます。



画面の画像はモデルによって異なることがあります。

遠隔設定の実行

- 1 JSS-TOOLを起動したあと、メイン画面で設定を変 更するネットワークカメラを選択してください。
- 2 設定 🖾 アイコンをクリックしてください。
- 3 設定メニューで遠隔設定を選択すると、遠隔設定画面が表示されます。メイン画面でネットワークカメラを選択したあと、マウスの右クリックで遠隔設定画面を表示させることもできます。
 - システム設定は遠隔プログラムでも変更できます。
 - Microsoft Internet Explorer バージョン 10 以上 および Google Chrome、Mozilla Firefox、Apple Safari などのウェブブラウザーに対応しています (但し、HTML5に対応しているウェブブラウザー に限る)。Microsoft Internet Explorer バージョ ン 9.0 以下では設定がスムーズに行われない場 合があります。できるだけウェブブラウザーを最 新バージョンにアップデートして使用してくださ い。Microsoft Internet Explorerで遠隔設定を行 う場合、HTML5に対応するバージョン 10 以上で も遠隔設定画面が表示されないときは、文書モー ドが 9 になっているか確認してください(文書モ ードの設定:ウェブブラウザーからキーボードの F12 キーをクリック → 文書モードアイコン(FT) をクリック)。

🔍 ##	-	🔯 RE 🔹 🛓	¥ テスト 🔹 🚺	リセット・	🍟 マネージメ •	
マルチ選択		IPアドレス設定				
No	-8#	SAMADRIE	Pアドレス	MAC7 F L ス	バージョン (HW/	4
1	1.1	Web Client				
2		設定ファイル油用				-
3		設定ファイル作成				



遠隔設定画面で左側のメニューを選択すると、現在 の設定値を表示します。メニュー下段の各項目を選 択すると、該当項目の設定値を変更できます。設定 値を変更した後**保存**ボタンをクリックすると、変更 された設定を適用します。

簡単設定

. #FIL2	8732/d8
5374 × 8519-5 × 88 ×	5-37-4 89 194/55 194/55 353/4925 CMT (0000
+ 5276 + 5277-9	
- HB - X-7/X - BA - (4)}	#18 22:57-ム *2:34:001(RM
	オーディオ オーディオコーデック C.711UAM 入力 意見でいたり 民力 意見しない

簡単設定では、カメラの使用時に要求される**システム、 ネットワーク、ビデオ**などの機能に関する基本的な設定 を行います。



	227 b/ 6
・ シスアム 一度 ・ 日代時間 ・	-# 19.0+3 0# mxom 0.04770114.29
ユーサー/フループ ・ ・ ネットワーク ・ NB	a (%%%) B (%%%) & a sector (%%) (a (%) # # (a (%))
+ x-76x + 805 + 6423	

カメラのシステム情報を変更したりユーザーやグループ を追加することができる他、設定値を読み込んだり保存 することができます。

	舟	ч
	ני ו	х

· ####2	5274/- R	
* \$ 274	:2	0本語
	-6W	·
日付/昭朔 +	×t	
3-4-196-7 +	HWALLERS	10
	S/WH-SIN>	180
	Foll	
1 4-744	ONUE 701-34	
1 20	オープンソースライセンス	
1 (12)	80	
		初期設定毎日一ド
		NURL NEGH
	_	
		**

- システム / 一般
 - 言語:遠隔設定時に使用する言語を選択します。
 - 名前: カメラの名前を入力します。(スペースを含め 最大31文字)
 - メモ:カメラに関する情報を入力します。
 - HWバージョン/SWバージョン: カメラのハード ウェアおよびソフトウェアのバージョンを表示し ます。
- その他
 - ONVIFプロトコル: 項目を選択してONVIF プロトコルを使用することができます。ただ し、ONVIFプロトコルは基本のユーザーグループ (Administrator、OperatorおよびUser)に属する ユーザーだけに対応するもので、また、ビデオ>ス トリーミング設定時の圧縮がH.264およびJPEGに 設定されている場合にのみ対応しています。ONVIF プロトコルを使用して、カメラを接続させる際、既 に設定されているストリームのみ対応可能になり、 ストリームの変更はできません。また、イベント も既に設定されているイベントのみ対応可能の上、 イベント対応の可否は、変更できません。その他に も、一部の設定で、設定の値が変更できなくなる可 能性がございます。該当設定を変更するには、PC からJSS-TOOLを利用し、カメラに接続して行って 下さい。
 - オープンソースライセンス:ビューボタンをクリックすると、現在のカメラで使用するオープンソース 情報が表示されます。

- 設定
 - 初期設定値ロード:日付/時刻の設定以外のすべての設定値を工場出荷時の初期設定に戻すことができます。ネットワーク設定含みを選択すると、初期設定を適用する時、ネットワーク設定も全て初期化します。ネットワーク設定に関する詳しい内容は 10ページのネットワーク</u>メニュー説明を参照してください。
 - 設定読込:ファイル形式で保存されている設定値を 読み込み、現在のカメラに適用できます。ボタンを クリックした後、設定ファイルを選択します。ネッ トワーク設定含みを選択すると、設定ファイルの適 用時、ネットワーク設定(UCN設定を除く)をすべて 適用します。ネットワーク設定に関する詳しい内容 は10ページのネットワーク</u>メニュー説明を参照 してください。
 - 設定移出:現在の設定をファイルで保存できます。
 ボタンをクリックしてからファイル名を指定します。
 - 初期設定値ロードおよび設定読込機能
 は、Administratorグループに属するユーザーのみ使用できます。
 - 設定ファイルの適用時、設定ファイルのネット ワーク設定値が他のカメラで使用されている場 合、ネットワーク設定含み項目を選択しないで 下さい。該当カメラに接続する時、正しく接続 されない可能性があります。
 - 設定機能の適用時、IPアドレス、ポート番号およびSSL設定が変更される場合、保存ボタンをクリックして、現在の設定をすべて適用した後、遠隔設定を再開してください。遠隔設定を再開しないと、以後の設定は適用されません。

日付/時刻

• m#222	5274/8N/4M		
* 5291			
-8 1		2018/07/01	7,===>> *
011/466		10:0841	78-79F
3-4-192-7 +		(GM/T+09:0C) Tokyo	,
+ + 7 + 9 - 9			
		■ OKRY	
· ======		-	_
• en			
+ (4>)			
		90	

- 日付/時刻: カメラの日付/時刻およびその表記方式を 変更でき、標準時間帯およびサマータイムを設定でき ます。保存ボタンをクリックすると、変更事項を直ち に適用します。
- 時間調整
 - 自動調整: システムの時間を一定の間隔ごとに自動 でタイムサーバと一致させる時に選択します。タ イムサーバのIPアドレス(またはドメインネーム)を 入力した後、自動同期周期を設定します。タイム サーバーがUCN機能を使用する場合、UCN使用項 目を選択してタイムサーバーのIPアドレス(または ドメインネーム)代わりに名前を入力することがで きます。
 - サーバ作動: 当該カメラをタイムサーバーとして動 作させる時に選択します。他の装置が当該カメラの 時間を読み込み、システム時間を当該カメラと一致 させることができます。
 - タイムサーバを設定する時、タイムサーバ項目に タイムサーバのIPアドレスの代わりにドメインネ ームを入力するには、ネットワーク設定時にDNS サーバが設定されていなければなりません。また は、タイムサーバのIPアドレスやドメインネーム の代わりに名前を入力するには、ネットワーク設 定時にUCN機能が設定されていなければなりません。

ユーザー/グループ



- ユーザー/グループ:カメラ遠隔制御のためのグループ およびユーザー設定を変更できます。
 - 新しいグループ:グループを追加できます。グループ名を指定した後、該当グループに与える権限を選択します。
 - 新しいユーザー: ユーザーを追加できます。ユーザ ー名を指定してから当該ユーザーが属するグループ を選択した後、パスワードを設定します。
 - 編集: グループに与えられた権限を変更したり、ユ ーザーのパスワードを変更できます。グループま たはユーザーを選択した後、ボタンをクリックし ます。
 - 削除: グループまたはユーザーを削除できます。削除するグループまたはユーザーを選択した後、ボタンをクリックします。
- ・
 匿名のログインを許可する:
 ウェブキャスティングを
 使用する場合に選択します。
 ウェブキャスティングに
 関する詳しい内容は、
 <u>23ページのウェブキャステ</u>
 <u>イング</u>部分を参照して下さい。

- ユーザー/グループはAdministratorグループ に属するユーザーのみ設定できます。
- Administrator グループの admin ユーザーの 初期パスワードはありません。
- 基本グループ
 (Administrator、Operator、User)は変更ま たは削除できません。ONVIFプロトコルのユー ザーグループでも本設定の権限が同一に適用さ れます。
- 設定できるグループ権限の種類と内容は次の通りです。
 - **アップグレード**: システムをアップグレードで きる権限です。
 - 設定:システムを設定できる権限です。
 - **カラーコントロール**: カメラの明るさ、対比、 彩度、色調値を調整できる権限です。
 - **アラーム・アウト制御**: アラーム・アウトが発生した時、これをリセットできる権限です。
 - 検索: SDメモリーカードに録画された映像を 遠隔プログラムを利用して検索できる権限で す。
 - クリップコピー: SDメモリーカードに録画された映像を遠隔プログラムを利用して動画ファイルとして保存できる権限です。

ネットワーク

+ B922				
+ 5376	177862 917			
* \$917~2	877663 0867-0	1021001129(250251250) 0.020		
UON +	UCN UCN 11-11			
#-1/Qo5 +	ax2-511			
+>>>++>>>++>>++>>++>>++>>++>>++>>++>>+	gt−+ 9 €−+gt−+ 8016 WEB Clent 80 RTSP 554		QeS (D5CP)	
+ 185 + 2-242	457403580-6 4574			
+ 80 + 7425	七キュリアイ 第2(本タリング SSL	使用しない 使用しない		
	NEER 1862.13X CAP 9 + 7			
		保存		

ネットワーク設定を変更したり、UCNおよびセキュリ ティ機能の設定ができ、ネットワークバンド幅を制御で きます。 IPアドレス

the second se	*****		
+ 5.87.6		Ŧŧb	
* \$719~2			
BYEST .		192 . 198 . 1 . 129	
UCN +		192 . 158 . 1 . 1	
<i>i</i> ℓ− ⊨/Qo5 →		255 . 255 . 255 . 0	
オンドポコントロール・・・		0.0.0.0	
04-1974 +		DHCP2-57019	
E11 802.1X +			
· 16.8			
* #-# (#			
+ en			
+ (-0)			

- タイプ:ネットワークに接続する時に使用するネット ワークの種類を選択します。設定の変更時、保存ボタ ンをクリックして、現在の設定をすべて適用した後、遠隔 設定を再開してください。遠隔設定を再開しないと、以後 の設定は適用されません。
 - 手動: 固定IPを使って接続する場合に選択し、関連 項目を手動で設定できます。
 - DHCP: DHCPでネットワークに接続している 場合に選択します。保存ボタンをクリックする と、DHCPサーバからIPアドレスなどのネットワー ク情報を自動で取得します。

- DNSサーバ: DNSサーバのIPアドレスを入力します。DNSサーバを設定すると、UCNサーバ、タイムサーバ、SMTPサーバの設定時、サーバのIPアドレスの代わりにドメインネームを使用できます。カメラがDHCPでネット枠に接続されている場合、DHCPから取得を選択するとDHCPサーバーからDNSサーバーのIPアドレスを自動に受け取ります。この場合、更新されたアドレスは次の接続時に表示されます。
 - カメラのネットワーク接続種類および情報、またはDNSサーバのIPアドレスはネットワーク管理者にお問い合わせ下さい。
 - DHCPを使用する場合、カメラのIPアドレスは随時 に変更される可能性があるため、UCN機能を使用 することをお勧めします。

UCN

UCN使用を選択すると、UCN機能を使用することができます。

+ m9/22	ày + 7-7/00
+ 3774	
* \$7\$9~9	VI UCN 894
1P7 f b 3 +	xt → + 10008 \$ (10000 - 12000)
- XX	UCN 6.4K W172-
#- F\QaS +	
ペンド信コントロール ト	
- ±+3774 +	
I++ 802.1X →	
+ HS	
· =-+++	
+ en	
+ (45)	
	94 FF

- UCNサーバ: UCNサーバのIPアドレス、またはドメイ ンネームを入力します。
- ポート: UCNサーバのポート番号を入力します。
- UCN名前: UCNサーバに登録するカメラ名を入力します。決定をクリックして入力した名前が使用可能であるかを確認します。

- UCNとは、動的IPを使うカメラに接続する度に変わるIPアドレスの代わりに固有のカメラの名前をUCNサーバに登録し、その名前で当該カメラに接続できるようにする機能です。また、カメラが IPルータ(またはNAT)を使用する場合にも、ルータ設定などに対して考慮しなくても容易に接続することができます。本機能を使用ためには、UCN名をUCNサーバに登録しなければなりません。
 - ネットワーク設定が変更される場合、設定ウィンドウ下段の保存ボタンを押して変更値を保存してからUCNを設定してください。
 - UCNサーバのIPアドレスやドメインネームは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。ネットワーク設定でDNSサーバを設定した場合、UCNサーバ項目にUCNのIPアドレスの代わりにドメインネームを入力できます。
 - ・UCN名前項目の決定ボタンをクリックして、入力 されたカメラの使用可能有無を確認しなかった場 合は、UCN設定を保存できません。また、UCN名 を入力しなかったりUCNサーバに登録済みのネー ムを入力した場合はエラーメッセージが表示され ます。UCN名に記号#、¥、%が含まれている場 合、WEB Clientを利用して該当カメラにアクセス する際にアクセスできないこともあります。
 - UCNサーバーは、お客様に便利に使っていただくた めのサービスですので、サーバーのアップデートやシ ステムの不具合などにより、サービスが予告なく中止 されることがあります。

ポート/QoS

• m###2	2717-21#-11QeS				
+ 5274					
*******		#2 8015	5	0	5
197 FV 2 +		80 EN	5	0	5
UCN +		12 554	5	0.	5
<-)/Qe5		HTTPS/8			
**>*%=>+==# +		Unp(0)			417-
1143777 P					
· 48					
> x=+(+					
• 80					
+ (*>+					
	_	49			

- 使用、ポート:該当ポートの使用の有無を選択した 後、ポート番号を入力します。遠隔ポートおよび WEB Client/HTTPポートは基本的に使用するように設 定されており、使用の有無は変更できません。WEB ClientおよびRTSPポートを使用するとWEB Clientプ ログラムRTSP(Real-Time Streaming Protocol)サー ビスを支援するメディアプレーヤーを通じてカメラに 接続することができます。HTTP ポートを使用してカ メラの遠隔設定を実行することができます。設定の 変更時、保存ボタンをクリックして、現在の設定を すべて適用した後、遠隔設定を再開してください。 遠隔設定を再開しないと、以後の設定は適用されま せん。
- DSCP: DSCP値で各ポートのQoS(サービス品質)レベルを設定します。QoSレベルを設定すると、各ポートについてネットワーク帯域幅を使用するための優先順位が決まります。DSCP値が大きいほどQoSレベルが高くなり、ネットワーク帯域幅割当時の優先順位がアップします。Oに設定する場合、QoSレベルは設定しません。本機能が正しく動作するには、ネットワーク環境がDSCPに対応しなければなりません。詳しい内容はネットワーク管理者にお問い合わせください。

- HTTPS使用:項目を選択すると、WEB Clientプログラムを実行する時にWEB ClientページにHTTPSプロトコルを使ったセキュリティー機能が適用されます。
- UPnP使用:項目を選択すると、カメラがIPルータ (或はNAT)を通じてネットワークに接続されている 場合、別のIPルータ(またはNAT)を使用する場合に UPnP機能を使用してポートフォワーディング設定 なしにカメラに接続できます。本機能が動作するに は、IPルータ(またはNAT)においてもUPnP機能が 設定されていなければなりません。IPルータ(または NAT)におけるUPnP機能設定に関する詳しい内容は IPルータ(またはNAT)の取扱説明書を参照してください。

決定ボタンを クリックすると現在のボート設定を検査 します。現在のボート番号が全て使える場合、成功の メッセージが出て、使えないポート番号がある場合、 以下のように推薦ポートをお知らせします。

通知	
推薦するポート番号 ▲ リモートポート:80 WEB Client :80 = RTSP:554 ==> 555	- 16 ==> 8016 => 81
決定	キャンセル

適用ボタンをクリックすると推薦ポート番号を設定し ます。 • WAN 環境で UCN 機能を使用して映像を録画した

- り、UCN 接続がスムーズにいかない場合、UP NP 機能を使用することを推奨します。そうでない場 合、ネットワーク構成環境によって監視および録 画がスムーズにいかない場合があります。
- 各ポート番号はお互いに異ならなければならず、 ポート番号が同一の場合は遠隔プログラムを通じ て当該カメラに接続できません。
- 各ポート番号は異なる番号にしてください。ポート番号が同一の場合は設定ができません。
- ・RTSPサービスを支援するメディアプレーヤーを 通じてに接続して映像を監視することができま す。カメラがIPルータ(またはNAT)を通じてネッ トワークに接続されていたり、ファイアウォール が設定されている場合、ポートを開放しなければ なりません(UDPプロトコル使用時は全てのポート を、TCPプロトコル使用時はRTSPポートを開放) 。この機能は使用するメディアプレーヤーの種類 によって支援されない場合もあり、一部のメディ アプレーヤーではネットワークの状態またはスト リーミングの為の映像の圧縮方法と解像度によっ て映像の再生ができない場合もあります。接続方 法は以下のようです。
 - PCを通じた接続:メディアプレーヤー(VLCプレーヤーなど)を実行してからrtsp://ユーザー:パスワード@IPアドレス:RTSPポート番号/ trackID='ストリーム番号'入力(ストリーム番号:第一ストリームの場合1、第二ストリームの場合2、第三ストリームの場合3)(例:rtsp:// admin:@10.0.152.35:554/trackID=1 (ユーザー:admin、パスワード:なし、カメラIP アドレス:10.0.152.35、RTSPポート番号:554 、ストリーム:第1ストリーム)
- ポート番号を変更する時、遠隔プログラムのポー
 ト番号も同一に変更しなければなりません。
 - HTTPS使用時にONVIFプロトコルが動作しないこ とがあります。

// バンド幅コントロール

ネットワークトラフィックの状況によってカメラのネッ トワークバンド幅をコントロールすることができます。



ネットワークバンド幅制限を選択すると、最大バンド幅 を設定します。この場合、ネットワークトラフィック発 生時に設定された帯域幅以上は使用できません。

ネットワークバンド幅を制限した時、映像>ストリー こングで設定したフレームレートを維持できない場合
があります。 セキュリティ

> 897.2%	ネットワークノセネッリティ	
+ 5276	■ P7+65959	
* ***9-9	0.111111	
87 FL 2 1	3{7 \$77563	
UCN +		
#−+/Q05 +		
******	- 917 87862	
HEE 002.1X +	×	
· ##		
+ 1-711		
> ##		
> (4>)		
	5.0	

- **IPフィルタリング**: この項目を選択すると、IPフィル タリング機能を使用できます。IPフィルタリング機能 を使用すると、特定IPアドレスに対してカメラへの接 続を許可したり遮断するように設定できます。
 - 追加:許容リストおよび拒否リストに接続を許容、 または拒否するIPアドレスを追加します。ホストオ プションを選択すると、一回に一つのIPアドレス を追加できます。グループオプションを選択する と、追加するIPアドレスの範囲を指定することで、 連続したいくつかのIPアドレスをまとめて追加でき ます。
 - **削除/全て除去**:許容リストおよび拒否リストから 選択した個別IPアドレスおよびすべてのIPアドレス を削除します。

- SSL:項目を選択してSSL (Secure Sockets Layer)機能を使用できます。SSL機能を使用すると外部に伝送されるデータにSSLプロトコルを用いたセキュリティ機能が適用されます。但し、SSL機能を使う時、SSLの機能がサポートされないプログラム、またはシステムでは、本ビデオサーバーに接続することができません。設定の変更時、保存ボタンをクリックして、現在の設定をすべて適用した後、遠隔設定を再開してください。遠隔設定を再開しないと、以後の設定は適用されません。
 - 時間同期化、UCN機能およびメール送信機能を使用するには、IPフィルタリング機能を設定するとき時間サーバ、UCNサーバ、SMTPサーバのIPアドレスが許可されるように設定しなければなりません。拒否リストにあるIPアドレスに対しては、カメラへのいかなる接続も許可されません。
 - SSL能を使用すると、セキュリティレベルによっ て外部のシステムに負荷をかけることがありま す。
 - この製品はOpenSSLツールキットを利用するため にOpenSSLプロジェクトによって開発されたソフ トウェアを含みます(http://www.openssl.org/)。

IEEE 802.1X

IEEE 802.1X項目を選択してIEEE 802.1Xネットワー クアクセス認証機能が使用できます。

+ mPas	÷ γ + 7− ≠ / IEEE 802.1X
+ 5276	■ H±± 807.1X
* *719-2	au
₽7 f µ 2 →	CAERTER Kアップロードされていません。 アップロードー
UCN +	224722日間1日が227ロードまれていたけん アップロード。
#-1/Qe5 +	531757 ELL*
インデ幅コントロール・・	プライベートキーがアップロードあたていません アップロード
	7714-14-6439-1
STE BREAK A	78
· 映劇	CADE C S CAP-MDS
+ x=\$(x	1.20(2***********************************
• #1	Watan-r
+ (12)	
	##

- 認証:認証方式によって認証書またはプライベートキ ーをアップロードします。認証方式によってプライベ ートキーのパスワード入力が要求されることがあり ます。
- 設定: EAP(Extensible Authentication Protocol)認証を 設定します。
 - EAPタイプ:ネットワークアクセス認証時、使用する認証方式を選択します。選択した認証方式は認証 サーバで使用する認証方式と同じでなければなりません。
 - EAPOLバージョン: EAP認証のバージョンを選択 します。
 - EAP ID、EAPパスワード: 認証のためのIDおよび パスワードを入力します。
 - ✓ IEEE 802.1Xネットワークアクセス認証機能が正し く動作するためには、認証サーバおよびAPがIEEE 802.1X認証に対応しなければなりません。

映像

· ####2	HR/RE
1 5274	
+ ky17-2	ストワーム デフォルトの目使用 使用しない 使用しない 使用しない 使用しない
• RB	M101 120042008 [809/752 9L 9L 9L 9L
オメラ ・ ストリーミング ・	■11 年4年4月(日本日本)(日本日本)(日) (日) (日) (日) ギットレートコントロート VIRE (日) (日) (日) (日) (日) フレームレート 10(pe) 200pm (日) (日) (日) (日) 2015年3月)=「フック 伊利(日)
357-355*9-6*3 + VAT +	
プライバシーンスキング・	
+ 2-942	
1 10/7	
+ (42)	

カメラ、ストリーミング、ウェブキャスティング、 VATおよびプライバシーマスキング機能が設定できま す。

カメラ

イメージセンサ

イメージセンサ関連機能を設定します。

> MV#2	BB/2X7
	イメージセンサー キワイトバランス 露台 祭用/祭用 その他
***	開始に 使用しない.
a X 3	
ストリーミング・	
$x \models y - z > y^{s} \eta - k^{s} x \qquad +$	
VAT +	
79645-42429 +	
· +-+++	
· 1817	1
	24

• 霧除去:本機能を使用するかどうかを設定します。本 機能を使用すると霧のかかった映像を補正して表示し てくれます。

ホワイトバランス

ホワイトバランス関連機能を設定します。

· #*#2	##/2×2
	イメージャンサー ホワイトパランス 眉出 分開/皮間 その色
* #8	0 7 y e y F
827	8 ()
219-159	22 / 18
ストリーミングサービス・	71-00 T
VAT +	
77115-72829 +	
· 10	
+ (4)	
	80

- プリセット:前もって設定したホワイトバランス値を 環境に合わせて選択します。
 - 自動: ホワイトバランスを自動調節します。システムがカメラの設置された場所の照明を感知して、適切なホワイトバランスを自動設定します。
 - 維持:現在のホワイトバランスを維持します。
 - 白熱灯~蛍光灯(冷たい): カメラの設置された場所 の照明を選択すると、環境に合ったホワイトバラン スが設定されます。
- 手動:ホワイトバランスを手動で調節できます。Red およびBlue利得が調節でき、値が大きいほど該当色が 強調されます。

露出

露出関連機能を設定します。

· NV22	*****
> \$27A	イメージャンサー ホワイトパランス 露出 保証/反応 その他
+ ky 19=2	
	ターゲット利相 -12(日一)
	アンチフリッカー 使用しない
	スローシャッター 使用しない・
219-629	WOR BELEV
2 - 7 - 2 > 7 + - 12 2 +	EXAL BADDE
VAT +	
プライバシーマスキング +	
	•1a
• 4451	
	84

 AEターゲット利得:露出補正のためのターゲット利得を設定します。選択したターゲット利得を基準として 自動的に露出が補正されます。値が大きいほど全般的 に映像が明るくなります。

- アンチフリッカー: カメラが設置された場所の照明が 蛍光灯の場合、照明の電源周波数と同じ周波数を設定 します。周波数の差による画面のちらつき現象を減ら すことができます。
- スローシャッター: スローシャッターモードのスピー ドを設定します。スピードを選択すると、照度が低い 場合は電子シャッターのスピードがそのスピードに落 ちて、照度が低い時でも映像が明るく見られます。
- WDR: WDR(Wide Dynamic Range、ワイドダイナ ミックレンジ)使用を設定します。映像に暗過ぎると ころと明るすぎるところが同時にある場合、二つの領 域の明るさを自動的に調節します。
- 逆光補正: 逆光補正を使用するかどうかを設定します。
 - オン: 逆光により映像が全体的に明るすぎる場合、 逆光補正を使用することで逆光環境で被写体をより 鮮明に見せます。
 - 特定光遮断 (HSBLC): 照度が低い場所で逆光により映像の特定部分が明るすぎるため、それ以外の部分が暗く見える場合、その特定の部分の逆光を遮断してそれ以外の部分の映像をより明るく鮮明に見ることができます。例えば、暗い駐車場の入口や夜間のガソリンスタンドの入口で車のヘッドライトが強く照らされたとき、ヘッドライトの光だけを遮断して車のナンバープレートを識別することができます。
- 露出調整:シャッター速度および効果を設定します。
 アンチフリッカーおよびスローシャッターがすべて使用しないに設定されている場合のみに対応します。
 - **自動:**システムがカメラの設置されている場所の照 度を感知し、適切な速度を自動的に設定します。
 - **手動**:スライドバーを使って、ユーザーがシャッタ ー速度および効果を指定します。カメラが設置され ている場所の照度に適切な最低速度および最高速度 を設定します。
 - 一部の機能の場合、**自動**を選択するとカメラ設置 環境によってシステムが自動的に適切な値を適用 します。

昼間/夜間(デイ/ナイト機能)

昼間/夜間モード関連機能を設定します。



- 黒モード:白黒モードでは映像を白黒で表示して、照度の低い場所でも映像がはっきり見られます。イベント > アラームインの設定時、昼間/夜間モードイベントの動作が設定されている場合、この機能が動作しません。
 - 使用、使用しない: 白黒モードを設定及び解除します。
 - **自動**: カメラの設置環境によりシステムが自動で白 黒モードを設定または解除します。
 - スケジュール: 白黒モードスケジュールを設定します。夜間に設定された日付と時間に白黒モードが設定されて、その以外には白黒モードが解除されます。スケジュール表の下端である使用または使用しないを選択した後、特定日付、時間をマウスでクリック或いはドラッグすると夜間を設定、または解除することができます。使用または使用しないを選択した後全て選択/全て削除ボタンをクリックすると設定した全ての日付、時間に夜間が設定、または解除されます。

- IRカットフィルター: IRカットフィルターを使用する場合、カメラが赤外線を遮断します。明るい環境では赤外線を遮断し、暗い環境では赤外線を通過させることで、様々な環境において映像がはっきりと見られます。イベント > アラームインの設定時、昼間/夜間モード イベントの動作が設定されている場合、この機能が動作しません。
 - 夜間モード、昼間モード: IRカットフィルターの使 用を設定及び解除します。
 - **自動**: カメラの設置環境によりシステムが自動でIR カットフィルター使用を設定します。
 - スケジュール:カットフィルター使用スケジュール を設定します。夜間で設定された日付と時間にIRカ ットフィルター使用が解除されて、その以外の時間 にはIRカットフィルターを使用します。スケジュ ール表の下端である使用または使用しないを選択し た後、特定日付、時間をマウスでクリック或いはド ラッグすると夜間を設定、または解除することがで きます。使用または使用しないを選択した後全て選 択/全て削除ボタンをクリックすると設定した全て の日付、時間に夜間が設定、または解除されます。

その他

その他の機能を設定します。

· ####2	映像/1/2
+ 5276	イメージセンサー ホワイトバランス 厚油 日間/反開 その物
+ +++7-2	
* 10B	#15.ft 100N
877 1	
ストラーミング	
ストリーミングリービス・・	
VAT +	
771+15-42457 +	
> 8-948	
· 184	
+ 4451	
	9.0

• **IR 強度:** IR LEDの明るさを調節します。値が大きい ほど明るくなります。

ストリーミング

+ MT02	単価/ストリーミング
+ 5376	表示モード
+ \$7\$7=2	v9>F#47 2
- 10	8#5# 📒 📥 🕂 🛄
±×2 →	7 4 3 5 Y - 5 N G # 2200x2000
x19-12# +	11978
ストリーミングサービス・	
VAT +	
プライイシーマスキング ・	設定~4>
> 8-7e8	ストリーミング
· 85	12 tot 12 2nd 10 3nd 10 4th 10 tot
+ (*>+	8 M H.265 V H.265 V V V V V
	エアリア 文法 * 文法 * * * * * *
	M 9/12 220x3008 • 8200x3008 • •
	11.5 BREEK * BREEK * * * * * *
	9-9-9-12-515 1418 (Rign.)
	Kg + u + a 10h ▼ 10h ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼
	7 v = 4 v = 10 lps • 30 lps • • • • •
	デフォルトの課題ストリーム 第一支トリーム ・
	始末臣コーデック 使用しない ・
	我你

- マウントタイプ:カメラの設置位置を設定します。この設定により設定可能な画面のタイプが変わります。
- 表示方式: 画面のタイプを選択します。
- フルスクリーン解像度: 全体の解像度を設定します。 本解像度をシステムが各画面のボードに分割して割り 当てます。

• 設定ペイン: 各画面のボードの領域を変更することが できます。



- □ ペイン: 設定する画面のボードを選択します。
- □ 名前: 選択したボードの名称を設定します。
- □ Style: 選択したボードの映像の表示方法を設定します。パノラマ映像、オリジナル映像または部分映像を表示することができます。(パノラマ映像および部分映像はデワーピングされた映像です。)下段のプレビュー映像に表示される番号は、各ボードの映像の位置を表しています。矢印またはマウスドラッグを利用して位置を調整することができます。
- □ 初期化: 選択したボードの設定を初期化します。
- □ **全てのペインを初期化**: すべてのボード設定を初期 化します。
- 1st / 2nd / 3rd / 4th / 5th / 6th: マルチストリーミン グを支援します(優先順位: 1st / 2nd / 3rd / 4th / 5th / 6th)。ストリームの使用の有無を設定します。下位ス トリームは表示方式、フルスクリーン解像度および上 位ストリームの設定によって設定が変わったり使用で きなかったりする場合があります。(下表を参照)

🗆 表示方式: 🗖

ストリーム	フルスクリーン 解像度	解像度	ips
1st		3200x3008	30
2nd		3200×3008	2
3rd	-	1600×1504	1
4th		800x752	1
5th, 6th		-	-

🗆 表示方式: 🗖

ストリーム	フルスクリーン 解像度	解像度	ips
1 of 2md	3200x1504	3200x1504	30
ist, 2nd	1600x752	1600x752	30
3rd	3200x1504	3200x1504	4
	1600x752	1600x752	30
4th, 5th,	3200x1504	-	-
6th	1600x752	1600x752	30

□ 表示方式: 日

ストリーム	フルスクリーン 解像度	解像度	ips
1 et	3200x3008	3200x3008	30
150	1600x1504	1600×1504	30
and	3200x3008	3200x3008	2
2110	1600x1504	1600×1504	30
3rd	3200x3008	1600x1504	1
	1600x1504	1600×1504	30
411	3200x3008	-	-
410	1600x1504	1600×1504	30
5th	3200x3008	-	-
	1600x1504	1600x1504	5
6th	3200x3008	-	-
	1600x1504	1600x1504	4

🗆 表示方式: 🖯

ストリーム	フルスクリーン 解像度	解像度	ips
1.ct	3200x3008	3200x3008	30
150	1600x1504	1600x1504	30
and	3200x3008	3200x3008	2
2110	1600x1504	1600x1504	30
2d. 4.4h	3200x3008	-	-
3ra, 4th	1600x1504	1600x1504	30
Eth	3200x3008	-	-
5th	1600x1504	1600x1504	5
6th	3200x3008	-	-
oth	1024x1024	-1600x1504	4

🗆 表示方式: 田

ストリーム	フルスクリーン 解像度	解像度	ips
1 et	3200x3008	3200x3008	30
150	1600x1504	1600×1504	30
and	3200x3008	3200x3008	2
2110	1600x1504	1600x1504	30
Jud	3200x3008	1600×1504	1
Sru	1600x1504	1600×1504	30
444	3200x3008	-	-
4tn	1600x1504	1600×1504	30
Eth	3200x3008	-	-
Sth	1600x1504	1600x1504	5
6th	3200x3008	-	-
στη	1024x1024	1600x1504	4

🗆 表示方式: 🛄

ストリーム	フルスクリーン 解像度	解像度	ips
1st	3200x3008	3200x3008	30
2nd	3200x3008	3200x3008	2
3rd	3200x3008	800x752	5
4th, 5th, 6th	-	-	-

 F縮: ストリーミングのための映像の圧縮方法を設定します。H.265圧縮はONVIFプロトコルおよびRTSPに対応していません。

 \checkmark

H.265圧縮を使用する場合、H.265圧縮方式に対応 していない装備では画面が表示されないことがあり ます。

- リージョン:ストリーミングのための画面のボードを 選択します。映像の特定領域のみストリーミングす ることができます。
- 解像度:ストリーミングのための映像の解像度を設定します。カメラモデルによって対応する解像度が異なることがあります。設定中のストリームの解像度は、 上位ストリームの解像度より高く設定することはできません。
- **画質**: ストリーミングのための映像の画質を設定します。
- ターゲット・ビットレート(Kbps): ターゲット・ビットレートを設定します。ビットレート制御がCBRのときに、ターゲット・ビットレートの値を指定することができます。
- ビットレートコントロール: 映像圧縮時のビットレー トコントロールモードを設定します。
 - CBR (固定ビットレート): 映像の動きなどと関係な くビットレートを維持します。
 - VBR (可変ビットレート): 映像の動きなどにより、
 ビットレートを変更します。動きがが小さいほどネットワークの負荷及び保存容量が減ります。
- フレームレート:ストリーミングのための映像の転送 速度を設定します。設定中のストリームの解像度と上 位ストリームの解像度が同じ場合、設定中のストリー ムのフレームレートは上位ストリームのフレームレー トより高く設定することはできません。
- デフォルトの録画ストリーム:録画時に使用するスト リームを選択します。ただし、遠隔プログラムで録画 ストリーミングを指定したりカメラのSDメモリカー ドの録画機能が設定されていない場合、該当設定によ り、この設定が適用できない場合があります。
- 知能型コーデック:リアルタイム映像を知能的に解析 することで、フレイム速度と画質は維持しつつ、ビッ トレートは最低にします。

データ転送量がネットワーク帯域幅を越えてしまい、 映像のフレームレート(転送速度)が低下することが 有ります。

ウェブキャスティング

ウェブキャスティングサービスを利用して、ウェブサイトでビデオサーバーのリアルタイム映像を確認することができます。



- HTML Code: ウェブキャスティングサービスを利用 するためにコピー&ペースト(Copy&Paste)を用いて 画面に表示されるHTMLコードを希望するウェブペー ジのコードにコピーします。
- ストリーム: ウェブキャスティング時に使用するスト リームを選択します。使用中のストリームのみ選択で きます。

ウェプキャスティングを使用するには、システム > ク ユーザー/グループを設定する時、匿名ログイン許容 オプションを選択しなければなりません。 VAT

VAT項目を選択すると、映像の転送および録画時に VAT(Video Adaptive Transmission)機能を使用できま す。

+ #*##	MB/VAT
+ 5274	III VAT
1 \$7\$7-9	
• ••8	58 <u>8</u> 1
8.8.5	
211-257 1	
ストリーミングサービス ト	フレームレート ボーストリーム 使用しない ・
VAT	ヨニストワーム 使用しない
794-45-42425 1	第三メトリーム 使用しない ・
1 1-741	おちょうソーム 使用しない ・
1 847	ポジストリーム 使用しない ・
+ (42)	取らストリーム 使用しない ・
	* モージェン理動・ジンド電気物(AAT) 物理は単直上の地上が一定指定ないと (ps (たまフレー ム酸)が)を予てしたトレックの自然を見た。メトレージ環境を使用していた。 した、クリットでは、シージーンの自然を見た。 くれていた。 を使まれをとなります。そく、一ジョンの語がという相談があり、 くれていた。 く 、 くれていた。 く く 、 く 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
	12.03

- 感度:昼間と夜間のそれぞれに対してモーション感知
 に対する感度を設定します。値が大きいほどモーションをより敏感に感知します。
- モーション無視インターバル: モーションがないイン ターバルを設定します。モーション無視インターバルの間モーションが感知されない場合、モーション無視 インターバル以降モーションが感知されるまで、下記 で設定するフレームレートで映像を配信および録画し ます。

- フレームレート: 設定したモーション無視インターバルの間モーションが感知されない時、適用するフレームレートを設定します。映像 > カメラメニュー(露出タブ)でスローシャッターモードがオンになっている場合、本フレームレートがオンにならないことがあります。モーション無視インターバル以降モーションが感知されるまで当該フレームレートで映像を送信および録画し、モーションが感知される瞬間ストリーミングで設定した元のフレームレートにすぐに復帰します。
 - VAT(Video Adaptive Transmission)とは、モー ションが感知されない時に映像のフレームレートを低 くすることで、ネットワーク過負荷を減らして保存の 容量を節約できるようにする機能です。設定した感度 を基準に連続した二つの映像間に変化が感知されない 場合、モーションがないことと見なします。

プライバシーマスキング

プライバシーマスキング項目を選択すると、プライバシ ー保護のために特定ゾーンの監視を制限することができ ます。映像監視時、プライバシーマスキング機能が設定 された領域は黒色で表示されます。



 プライバシーマスキング設定: プライバシーマスキン グ領域を設定します(最大16個)。プライバシーマスキングはオリジナル映像に設定されます。したがって、 映像がデワーピングされた場合、プライバシーマスキング領域もデワーピングされて表示されます。



- No. / 名前:設定されたプライバシーマスキング領域のリストが表示されます。番号はプライバシーマスキング領域に表示された番号を表します。リストで番号の横のブランクを選択すると、該当領域に名前を設定できます。削除ボタンをクリックすると、該当領域を削除します。

オーディオ

オーディオの入出力を設定できます。



入/出力



- オーディオコーデック:オーディオコーデックを選択します。
- 入力: 有効にするを選択した後、オーディオ入力ソース(マイク、またはライン-イン)を選択して音量を調節します。
- •出力:有効にするを選択した後、音量を調節します。

本カメラは、オーディオ出力アンプを持っていないため、ユーザーは、アンプとスピーカーを用意する必要があります。

イベント動作

イベントが発生した時、これを通知するためのイベント 動作機能を設定できます。

+ 8 ⁴ 82	en / sit
	出力時間 5-80. スケジェール 00:00-24:00
- 10.00	
+ =======	
* 86	
73-6.791 1	SH U
y-4	
建築 コールバック ト	197 - Zo- K
x-+(x+)-1 +	
FTP 7 5 7 11 - F +	
*	

アラーム・アウト

アラーム・アウト項目を選択してアラーム・アウトを動作 させます。



- 出力期間:アラーム・アウトの持続期間を設定します。イベントが発生した時、設定された期間の間アラーム・アウトが発生します。
- スケジュール: アラーム・アウトを発生させる期間を 設定します。設定された期間内にアラーム・アウトが 発生します。

メール

メール項目を選択してメールを送信します。

+ m93;c		
+ 3276		
+ *++7=9		
· ##		
+ 1-761		
* 86		
77-4.791 1	10 x127-1	
1-8		
波展 コールパック ・		U
*-*****	461	
FTP727n-F +	×	
		NR
+ (**)+		

- SMTP使用 / ポート: ネットワーク管理者から受取ったSMTPサーバのIPアドレス(またはドメインネーム)およびポート番号を入力します。ネットワーク設定でDNSサーバを設定した場合、IPアドレスの代わりにドメインネームを入力できます。
- SSL/STARTTLS使用: SSLまたはSTARTTLS接続 を要求するSMTPサーバを使用する場合、SSLまたは STARTTLSを選択します。
- 確証: SMTPサーバにユーザー認証が必要な場合、ユ ーザーIDとパスワードを入力します。
- 送信人 / 受信人: メールを送信および受信するアドレスを入力します(最大10人)。必ず@を含める正しいメールアドレスを入力しなければなりません。

遠隔コールバック

遠隔コールバック項目を選択して遠隔地システムにコー ルバックメッセージを送ります。

WEB Clientプログラムでは対応していません。
 遠隔コールバック機能をご使用いただくには、遠隔地システムにカメラを登録する必要があります。

+ m###2	総合 / 38篇 3 ~ あ ペック
+ 5.87.6	12 連編 コール・パック
+ ++++-==	177 1″⊌ λ af = ⊨ (8000-12000)
• #E	1 8201 0
+ 1-7+1	2 1201 0
* 80	4444
77-6-791 *	
x-2 +	4
ana amin'ny s	> · · · 8201 0
*-+++++++++++++++++++++++++++++++++++++	9+94 <u>1</u>
1107 y 7 n - F +	
826 .	
+ (12)	

- **IPアドレス**: メッセージを受信する遠隔地システムの IPアドレスとポート番号を入力します。
- リトライ: メッセージ送信に失敗した場合に再送する 回数を設定します。

オーディオアラーム

オーディオアラーム項目を選択してオーディオを再生して音を出力します。

- 業早設会	B\$/4-7(47)->	
	■ <i>4-9 (473-</i> ↓	
· #9	721 100.	
> x-r(x		
+ 85	A1	
79-4.795		
x=+		
遺稿 コールパック		
8-71873-4 +	* オーディオアラームは100回の6000の6前頭合ライブです。	
FTP7 > 70-F		
8A ·		
+ (4>)		
	8.4	

 リスト:再生するオーディオファイルのリストが表示 されます。追加または削除ボタンをクリックし、出力 するオーディオファイル(.wav)を追加または削除しま す(16 bits/16 KHzエンコーディングされたファイル のみ対応)。リストからオーディオファイルを選択し た後再生ボタンをクリックすると、選択したオーディ オファイルを再生して音を確認できます。

FTPアップロード

FTPアップロード項目を選択してイベントが感知された映像をJPEGファイルでFTPサーバにアップロードします。



 FTPサーバ: 追加ボタンをクリックしてFTPサーバを 登録します。削除ボタンをクリックすると登録された FTPサーバを削除します。イベント感知時にプライマ リサーバに登録されたFTPサーバにイベントが感知さ れたイメージがJPEGファイルでアップロードされま す。プライマリサーバがイメージのアップロードに失 敗した場合は、セカンダリサーバにイメージがアップ ロードされ、その後はセカンダリサーバがイメージの アップロードに失敗するまで続けてセカンダリサーバ にイメージをアップロードします。テストボタンをク リックすると上で設定した経路でFTPサーバにアクセ スされているかを検査します。検査が完了したら決定 ボタンをクリックします。

FTPッーパ追加	
FTP 1) - Af	
アップロード経路	
	21
使用者ID	
パスワード	
	テスト
	決定 キャンセル

- **FTPサーバ**: FTPサーバのIPアドレス(またはドメイ ンネーム)を入力します。
- **アップロード経路**: ファイルがアップロードされる 経路を入力します。
- ポート: FTPサーバのポート番号を入力します。
- 使用者ID、パスワード: FTPサーバアクセスのため の使用者IDとパスワードを入力します。
- 設定: FTPサーバにアップロードするイメージとアップロード情報を設定します。
 - アップロードタイプ: アップロードタイプを選択します。連続に設定した場合、イベント感知とは関係なく以下の設定に従ってイメージをアップロードします。イベントに設定した場合、イベント感知時に以下の設定に従ってイメージをアップロードします。
 - アップロード周期: アップロードタイプが連続に設定された場合にのみ表示されます。アップロード速度を設定します。設定された期間に設定された数のイメージがFTPサーバにアップロードされます。
 - アップロード期間: アップロードタイプがイベント に設定された場合にのみ表示されます。アップロー ド速度を設定します。アップロード期間を選択して から時間を選択すると、設定された期間に設定され たアップロード速度でイメージをアップロードしま す。イベントが活性化している状態の間アップロー ドを選択すると、イベントが感知されている間のみ 設定されたアップロード速度でイメージをアップロ ードします。

- 解像度、画質: FTPサーバにアップロードするイメ ージの解像度と画質を選択します。解像度の場合 第一ストリームのストリームの解像度より高く設定 することはできません。映像 > ストリーミングメ ニューでの解像度の設定によって、本設定で設定で きる解像度が異なることがあります。
- ベースファイル名: FTPサーバにアップロードする イメージファイルの名前を入力してから、各イメー ジファイルを区別するためのオプションを選択しま す。ファイル名の後に日付/時間追加オプションを 選択すると、各イメージファイルにイベントを感知 した日付と時間を追加します。ファイル名の後に一 連番号追加 - 最大値オプションを選択すると、各イ メージファイルにイベントを感知した順に番号を追 加します。上書きオプションを選択すると以前のイ メージファイルを上書きします。ファイル名にイベ ントの種類が自動的に追加されます。
- アップロードパスやファイル名を入力するとき、¥
 /#*|:"<>?などの特殊文字は使えません。
 - 映像 > ストリーミングメニューでの解像度の設定 によって、FTPアップロードイメージの解像度が任 意で変更されることがあります。
 - アップロード周期または期間設定時、FTPサーバの 性能を考慮してアップロード速度を設定してくだ さい。設定したアップロード速度がFTPサーバの性 能を超える場合はFTPアップロードが失敗すること があります。

録画

録画項目を選択してマイクロSDメモリーカードに映像 が録画できます。まず、SDメモリーカード(Class 6以 上)が正しく挿入されているかを確認してください。



- 全容量: SDメモリーカードが正しく挿入されている場合、SDメモリーカードの全容量を表示します。
- SDカードフォーマット:ボタンをクリックすると挿入 されたSDメモリーカードをフォーマットします。SD メモリーカードをフォーマットするとSDメモリーカ ードに保存された全てのデータが削除されます。

✓ 本機能はAdministratorグループに属するユーザ −のみ設定できます。

• オーディオ録音: オーディオ録音の有無を選択します。

スケジュール

スケジュールタブを選択して録画スケジュールを設定します。

- モード:録画モードを設定します。
 - 連続 イベント: イベント録画モードで映像を録画します。イベント録画モードではイベント検知時、
 映像を録画します。
 - 連続 タイムラプス: タイムラプスモードで映像を 録画します。タイムラプスモードではイベント検知 とは関係なく、録画を続けます。
 - 連続 連続/イベント: イベントが検知されていな かった場合はタイムラプスモードで、イベントが 検知された場合はイベント録画モードで映像を録画 します。
 - 日付/時間:スケジュールされた日付および時間の間に指定された録画モードで映像を録画します。スケジュール表の下段で使用または使用しないを選択してから録画モードを選択します。スケジュール表で特定の日付および時間をマウスでクリックしたりドラッグして録画モードを設定したり解除したりします。使用または使用しないを選択してから全て選択/全て削除ボタンをクリックすると全ての日付および時間に録画モードを設定または解除します。
- 持続時間:イベント録画モードで録画を続ける時間を 設定します。
 - プリイベント: プリイベント映像の録画時間を選択 します。最大60MBの容量に該当する映像を録画で きます。録画解像度、画質、フレームレートが高 く設定され、設定した時間に該当する映像の容量 が60MBを超える場合は、設定した時間どおりに録 画が行われないことがあります。
 - ポストイベント: ポストイベント映像の録画時間を 選択します。

設定

設定タブを選択して録画機能を設定します。

+ m####	#0/#K
	E MA
- 168	VOID 20 303-F34-39F
* 801	スケジュール 設定
77-6-796 *	
x-4 *	NA2+7=4 AAA+7 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7=4 AAA+7 AA
道馬コールバック ・	

FTP7 , Jn-# +	
ΝΑ •	
	90

- ・録画ストリーム:録画する時、使うストリーミングを 選択します。録画モードによってストリームの設定を 別々に指定できます。
 - タイムラプス/プリイベント: タイムラプスモードで 録画する時、またはイベント録画モードでイベント が発生する前に使用するストリームを設定します。
 - イベント:イベント録画モードでイベントが発生してから録画する時、使用するストリームを設定します。
 - SDメモリーカードに録画された映像の検索及び再
 - / 生は遠隔プログラムを利用して遠隔で行えます。
 詳しい内容は各プログラムの
 // マニュアルを参照してください。
 - SDメモリーカードに映像を録画している最中には、遠隔プログラムを利用した映像検索及び再生が円滑に行われないことがあります。
- ▲ SDメモリーカードをカメラから取り外す場合は、ま ず録画の選択を解除してから約30秒後に取り外して ください。映像の録画中、または録画終了後、30秒 以内にSDメモリーカードを取り外すとシステムと録 画データが損傷することがあります。

イベント

イベント感知機能を設定できます。

	NO
	3/3 0
58	
る立し外に	16.
る社上時間	
	148
	1 9世. 学用
_	40 4

アラーム・イン

アラーム・イン項目を選択し、アラーム・インイベント を設定します。アラーム・インイベントを設定すると、 アラーム入力コネクターでアラーム入力が感知される場 合、それをイベントと見なします。

> MV22			
* \$ 276			
* ***7-*			
+ HS			
> x-7ex			
+ 86		Alarm in	
4.453		25. V	
79-6-47 1			
マーション感知 ・	86		
トリップメーン・	 アクーム・アウト メート部署 		
#-#<####	 リール 元 18回 コールパック 		
タンパーリング ト	4-7-27.3-4	•	
52766428 1	■ FTP7ップロード ■ 副目		
	・イベント課題を行うためにはイベント	曲作な説定する必要があります。	
94.67			

- タイトル: アラーム・イン装置名を入力します。
- タイプ: アラーム・インタイプを選択します。

- 動作: アラーム・インイベントが発生した時、これを 通知するための動作を選択します。
 - **アラーム・アウト**: アラーム・アウトを発生する場合に選択します。
 - メール発送:メールを発送する時に選択します。イメージ添付項目を選択すると、メール転送時にイベントが感知されたイメージファイル(.JPG)を添付します。
 - **遠隔コールバック**: 遠隔地システムにメッセージを 送信するには、本項目を選択してからメッセージを 送信する遠隔地システムを選択します。

• WEB Clientでは対応していません。

- 遠隔コールバック機能をご使用いただくには、遠隔地システムにカメラを登録する必要があります。
- オーディオアラーム: 音声を出力するには、本項目 を選択してから出力するオーディオファイル(.wav) を選択します。
- **FTPアップロード**: FTPサーバにイメージをアップ ロードする際に選択します。
- 録画:映像を録画する際に選択します。

イベント動作を実行するには、イベント動作関連 項目が正しく設定されていなければなりません。

モーション感知項目を選択し、モーション感知イベント を設定します。モーション感知イベントを設定すると、 設定されたエリアでモーションが感知される場合、これ をイベントと見なします。

• N#82	4-4>+7++>+>#30			
	40			0.001.001.00.00
+ 1850	■小ブロック	100		972 1
			100 70 - 0	
+ #9:			3067477	
* (4>)		6.90		
77-4.4>		38:00	10:00	
τγ-γ β Μ τ	817			
トリップゾーン・	■ アラーム・アウト	Constant of the		
4-7" 4 8 181 +	■ 議員 コールパック			
*>:<-+>#	■ R - T + R T 3 - A			
5276(45) +				
	・イベント諸島を行うためにはイベント	動作も設定する必要があります。		
86				

- 感度: 昼間と夜間のそれぞれに対してモーション感知 に対する感度を選択します。値が大きいほどモーショ ンをより敏感に感知します。
- 最小ブロック: 昼間と夜間のそれぞれに対してモーションを感知するミニマムブロックを選択します。設定されたブロック数以上モーションが発生した場合にのみ、モーションイベントとして見なします。
- **エリア**: 設定ボタンを押してモーションが感知される エリアをブロック単位で設定します。

 - □(1ブロック): 個別のブロックを選択および解除します。
 - 😡 (エリア): エリアを指定して選択および解除します。
 - ふ (すべて): すべてのブロックを選択および解除します。

- モーション無視インターバル:モーション無視インタ ーバルを設定すると、モーションが感知された以降一 定時間以内に感知されたモーションについては、イベ ントログを残したり、通知したりしません。
- 昼間: 昼間に指定する時間の範囲を設定します。指定 された範囲以外の時間は夜間として見なします。
- イベント動作: モーション感知イベントが発生した 時、通知するための動作を選択します。
 - **アラーム・アウト**: アラーム・アウトを発生する場合に選択します。
 - メール発送:メールを発送する時に選択します。イ メージ添付項目を選択すると、メール転送時にイベ ントが感知されたイメージファイル(.JPG)を添付 します。
 - **遠隔コールバック**: 遠隔地システムにメッセージを 送信するには、本項目を選択してからメッセージを 送信する遠隔地システムを選択します。
 - WEB Clientでは対応していません。
 - **遠隔コールバック**機能をご使用いただくに は、遠隔地システムにカメラを登録する必要 があります。
 - オーディオアラーム: 音声を出力するには、本項目 を選択してから出力するオーディオファイル(.wav) を選択します。
 - **FTPアップロード**: FTPサーバにイメージをアップ ロードします。
 - 録画: 映像を録画する際に選択します。

トリップゾーン

トリップゾーン項目を選択し、トリップゾーンイベント を設定します。トリップゾーンイベントを設定すると、 設定されたエリア内部或いは外部へのモーションが感知 される場合、これをイベントと見なします。



- 感度:昼間と夜間のそれぞれに対してモーション感知 に対する感度を選択します。値が大きいほどモーショ ンをより敏感に感知します。
- トリップゾーン: 設定ボタンを押してトリップゾーン をブロック単位で設定します。
 - Ø (選択) / Ø (解除): トリップゾーンの選択と解除 を選びます。
 - □(1ブロック): 個別のブロックを選択および解除します。
 - 🕞 (エリア): エリアを指定して選択および解除します。
 - ふ (すべて): すべてのブロックを選択および解除します。
 - トリップ方向:イベントと見なすモーションの方向を選択します。内側を選択する場合、トリップゾーンの外部から内部にモーションが発生する場合、 外側を選択する場合、トリップゾーンの内部から外部にモーションが発生する場合にイベントと見なします。

- モーション無視インターバル:モーション無視インタ ーバルを設定すると、モーションが感知された以降一 定時間以内に感知されたモーションについては、イベ ントログを残したり通知しません。
- 昼間: 昼間に指定する時間の範囲を設定します。指定 された範囲以外の時間は夜間として見なします。
- イベント動作: トリップゾーンイベントが発生した 時、通知するための動作を選択します。
 - **アラーム・アウト**: アラーム・アウトを発生する場合に選択します。
 - メール発送:メールを発送する時に選択します。イメージ添付項目を選択すると、メール転送時にイベントが感知されたイメージファイル(.JPG)を添付します。
 - **遠隔コールバック**: 遠隔地システムにメッセージを 送信するには、本項目を選択してからメッセージを 送信する遠隔地システムを選択します。
 - WEB Clientでは対応していません。
 - **遠隔コールバック**機能をご使用いただくに は、遠隔地システムにカメラを登録する必要 があります。
 - オーディオアラーム: 音声を出力するには、本項目 を選択してから出力するオーディオファイル(.wav) を選択します。
 - **FTPアップロード**: FTPサーバにイメージをアップ ロードします。
 - 録画: 映像を録画する際に選択します。

オーディオ検出

オーディオ検出項目を選択してオーディオ検出イベント を設定します。オーディオ検出イベントを設定すると設 定された活性化時間の間音声が検出された場合これをイ ベントと見なします。

· 18922	イベントノオーディオ物語		
+ \$2.74			
* #8	8.5		
	55 M (C) 5 M		
• 18/7	E sameta	1844	
• (4>)			
77-4.4>			
てーション5530 ・	86		
トリップゾーン	■ 79-4·70F		
1~7(11時間 +	■ 建原 コールパック		
サンパーリング ・	= +107 - 7 - F		
5275(45F +		B&\$10077.48861017	
「イベント通知を行った」からはイベント的作を設定する必要があります。			
80			

- 感度: オーディオ検出の感度を設定します。値が大き いほど敏感に感知します。
- 活性化時間:オーディオ検出が発生した時、これをイ ベントとして感知するために持続しする期間を設定し ます。オーディオが感知された後、指定された間持続 しない場合はイベントとして見なしません。
- 無視間隔設定: イベントを無視する間隔を設定します。指定された時間の間発生するオーディオ検出は、 イベントとして見なしません。

- オーディオ無視期間:オーディオ無視期間を設定する と、オーディオが感知された以降一定時間以内に感知 されたオーディオについては、イベントログを残した り通知しません。
- イベント動作: オーディオ検出が発生した時、これを 通知するための動作を選択します。
 - **アラーム・アウト**: アラーム・アウトを発生する場 合に選択します。
 - メール発送:メールを発送する時に選択します。イメージ添付項目を選択すると、メール転送時にイベントが感知されたイメージファイル(.JPG)を添付します。
 - **遠隔コールバック**: 遠隔地システムにメッセージを 送信するには、本項目を選択してからメッセージを 送信する遠隔地システムを選択します。
 - WEB Clientでは対応していません。
 - 遠隔コールバック機能をご使用いただくには、遠隔地システムにカメラを登録する必要があります。
 - **FTPアップロード**: FTPサーバにイメージをアップ ロードする際に選択します。**録画**: 映像を録画する 際に選択します。
 - 録画:映像を録画する際に選択します。

タンパーリング

タンパーリング項目を選択し、タンパーリング感知イベントを設定します。タンパーリング感知イベントを設定すると映像に急激な変化が生じた場合(例:カメラが動いたりレンズが遮られる場合)、これをイベントと見なします。

+ M##2			
+ 5274			
* \$ 7 F 7 - 2			
• 88	×.*		
+ 1-7 + 1	3년代利期 1966		
· 85			
* (-(>)	A MARKED A LANA A LANA A		
77-4.45 +			
τ−>s>### +	19/7		
トリップダーン・	■ 79-×·79F ■ I ■ I		
オーディオ 税出 ・	■ メール構成 ■ (メージ派行 ■ 後期の中心がある ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■ 2 ■ 2		
97X-975 ·	■ #+5(+#73+++		
\$274(*>+	E F#7 y7a - F		
	ー 戸口 *イベント連載を行うためにはイベント制作を提定するが形だを作って		
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		

- 感度: タンパーリング感知の感度を設定します。値が 大きいほど敏感に感知します。
- 活性化時間:タンパーリング感知が発生した時、これ をイベントとして感知するために持続しする期間を設 定します。タンパーリングが感知された後、指定され た間持続しない場合はイベントとして見なしません。
- 無視間隔設定: イベントを無視する間隔を設定しま す。指定された時間の間発生するタンパーリングは、 イベントとして見なしません。

- イベント動作: タンパーリング感知イベントが発生した時、通知するための動作を選択します。
 - **アラーム・アウト**: アラーム・アウトを発生する場合に選択します。
 - メール発送:メールを発送する時に選択します。イメージ添付項目を選択すると、メール転送時にイベントが感知されたイメージファイル(.JPG)を添付します。
 - **遠隔コールバック**: 遠隔地システムにメッセージを 送信するには、本項目を選択してからメッセージを 送信する遠隔地システムを選択します。
 - WEB Clientでは対応していません。
 - 遠隔コールバック機能をご使用いただくには、遠隔地システムにカメラを登録する必要があります。
 - オーディオアラーム: 音声を出力するには、本項目 を選択してから出力するオーディオファイル(.wav) を選択します。
 - **FTPアップロード**: FTPサーバにイメージをアップ ロードします。
 - 録画:映像を録画する際に選択します。



システムイベント項目を選択してシステムイベントを設定します。システムイベントを設定すると、システムおよびアラーム・イン状態、ディスク挿入の有無を周期的に確認して通知します。

+ m###2	{
	■ 6-3 × 52 × 単学に載した。 単 パーム発送 ■ パーム発送 ■ パームガル 2 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ パーム発送 ■ パーム発送
オーディオ構成 ・ タンパーランプ ・ シゴテム/オンド ・	間 メビリコードオンバフ 目 メール大力

- システム正常:システム正常を確認するには選択して から調整間隔を設定します。
 - メール発送: システムが動作している場合にメール を送信する時に選択します。
 - **遠隔コールバック**:システムが動作中の場合、遠隔 地システムにメッセージを送るには項目を選択し てからメッセージを送る遠隔地システムを選択し ます。

- アラーム入力エラー: アラーム入力エラーを確認する
 には選択してから調整間隔を設定します。
 - メール発送: アラーム入力エラーに変化がない場合、メールを送る時に選択します。
 - **遠隔コールバック**: アラーム入力エラーに変化がな い場合、遠隔地システムにメッセージを送るには項 目を選択してからメッセージを送る遠隔地システム を選択します。
- メモリカードオン/オフ: SDメモリーカードの挿入または削除を確認するときに選択します。
 - メール発送: SDメモリーカードが挿入、または削除された場合に、メールを発送するときに選択します。
 - 遠隔コールバック: SDメモリーカードが挿入、また は削除された場合に、遠隔地システムへメッセージ を送るには、項目を選択してからメッセージを送る 遠隔地システムを選択します。
 - メールおよびメッセージを発送するためには動作 設定時にメールおよび遠隔コールバック設定が正 しくなされていなければなりません。
 - WEB Clientでは対応していません。
 - 遠隔コールバック機能をご使用いただくには、遠隔地システムにカメラを登録する必要があります。

第2章 — WEB Client

WEB Clientは、インターネット上で別途プログラムをインストールしないでネットワークカメラの映像をリアルタイムで監視したり、SDメモリーカードに保存された録画映像を検索できるプログラムで、一般ウェブブラウザー(インターネットエクスプローラ)を使って接続できます。

WEB Clientを行うためには下記のPCシステムの仕様が必要です。

- OS: Microsoft Windows® XP (Service Pack 3)、Microsoft® Windows® Vista (Service Pack 1)、Microsoft® Windows 7 (Home Premium、Professional、Ultimate)またはMicrosoft® Windows® 8 (Pro、Enterprise)、Microsoft® Windows® 10
- CPU: Intel Pentium IV 2.4以上 (Core 2 Duo E4600以上推奨)
- RAM: 1GB以上 (2GB推奨)
- VGA: 128MB以上 (1280x1024、24bpp以上)
- Internet Explorer: バージョン8.0以上 32-bit
- 1 インターネットエクスプローラを実行してからアドレス入力欄へ下の情報を入力してください。
 - http://IPアドレス:ポート番号(カメラのIPアドレスおよびポートを設定する時、設定したWEB Client接続ポート番号を入力)
 - または、http://UCNサーバアドレス/UCN名(UCNサーバアドレスおよびUCNサーバに登録されたUCN名入 力)
- WEB Clientポート番号設定時HTTPS使用項目を選択した場合、httpの代りにhttpsを入力します。セキュリティー認証に 関する警告メッセージが表示されると、このウェブサイトを続けて探索します(推奨しない)を選択します。WEB Client ログインウィンドウが表示されない場合、インターネットオプションが次のように設定されているかを確認して下さい。
 - ツール → インターネットオプション → セキュリティー → レベルのカスタマイズ設定を中-高(基本値)または普通 に設定
 - ツール → インターネットオプション → プロパティー → セキュリティーオプションでTLS1.0使用を選択
 - IPアドレスとポート番号を入力して接続する場合、WEB Client接続ポート番号が80(https入力の場合443)で設定されているとIPアドレスを入力するだけで接続できます。
 - 接続したいカメラのIPアドレスおよびWEB Clientポート番号はネットワーク管理者にお問い合わせください。

2 WEB Clientログインウィンドウが表示されたら、ログインに必要なIDおよびパスワードを入力した後LOGINボタンをクリックします。

Wee Client	Login	
D		
PASSWORD		GIN] [EXIT]
	(I	

- WEB Clientはマイクロソフトインターネットエクスプローラ(Microsoft Internet Explorer)でのみ対応し、他のウェ ブブラウザーでは対応しません。
 - WEB ClientはMicrosoft[®] Windows[®] 10 OSのEdgeでは動作しません。
 - WEB Clientの使用中にはログインウィンドウを閉じないでください。ウェブ監視モードまたはウェブ検索モードに 切り替える時にスクリプトエラーが発生し、この場合ウェブプログラムを再起動しなければなりません。
 - インターネットエクスプローラ7.0でWEB Clientを起動する場合、アドレスバーやステータスバーを表示すると画面下の部分が見えなくなる場合があります。この現象を解決するためにはインターネットの設定を変更し、アドレスバーやステータスバーを表示しないでブラウザーを開くことをお勧めします。(ツール → インターネットオプション → セキュリティー → レベルのカスタマイズ → Webサイトがアドレスバーやステータスバーのないウィンドウを開くのを許可するのオプションを有効にするに設定)。
 - マイクロソフトウィンドウズ・ヴィスタ(Microsoft Windows Vista)またはその上のバージョンのOSからWEB Client を起動する場合、インターネットエクスフローラアイコンからマウスの右側のボタンをクリックして表示するメニ ューから管理者として実行オプションを選択してください。管理者として実行をしないとWEB Clientプログラムの 一部の機能が制限されることがあります。
 - 新しいバージョンのWEB Clientを開く場合、インターネットエクスプローラで以前のバージョンの情報を読込むことがあります。その場合には、コントロールパネル → インターネットオプション → 全般に移動してインターネットー時ファイルでファイルの削除をしてから、WEB Clientを行ってください。
 - マイクロソフトウィンドウズ・ヴィスタ(Microsoft Windows Vista)またはその上のバージョンのOSでは映像転送速度の低下によりWEB Clientのスクリーンの画面が表示されなかったり、更新しなかったりする恐れがあります。本症状の場合は、御使用のPCのオートーチューニング機能の解除をお勧めします。管理者権限でコマンドプロンプト 実行(スタートメニュー → すべてのプログラム → コマンドプロンプト → マウスの右ボタンを利用し、管理者として実行選択)。netsh int tcp set global autotuninglevel=disableを入力してからENTERキーを押してください。PCは再起動してから変更された設定を適用します。オートーチューニング機能を再度復旧するためには管理者権限でコマンドプロンプトを実行してからnetsh int tcp set global autotuninglevel=normalを入力してください。PCは再起動してから変更された設定を適用します。

ウェブ監視モード



遠隔地の映像をリアルタイムで監視できる遠隔地ウェブ監視プログラムです。

0	■を押して WEB Clientのプログラムが終了されます。
2	■を押してウェブ監視モードに切り替えます。
3	マウスのポインタをロゴ部分に置けばWEB Clientのバージョンを確認することができます。
4	ログイン情報を表示します。
6	ボタンを押して映像を全体画面で見ることができます。キーボードのESCキーを押すと元の画面に戻ります。
6	カメラ番号を表示します。

	🗾 を押して映像の画質を調節することができます。			
0				
8	サポートされない機能します。			
9	M を押してカメラに接続されたアラーム・アウト装置を制御します。 ON OFF ON OFF ON OFF OF ON OFF OF ON OFF OF			
0	図 を押してディスプレイモード及びOSDの表示を設定することができます。ディスプレイモードを選択 して映像を出力するスピードを調整することが可能であり、OSD表示リストより画面に表示するOSD情 報も選択することができます。			
0	■ を押して現在見ている映像をイメージファイルで保存します。			
12	🗟 を押して画面を表示してカメラの設定を変更できます。			
ß	▲ / ▲ アラーム入力作動/解除 □ タンパーリング			
	予 モーション感知 見 オーディオ検出			
	▲ トリップゾーン			

	画面よりカメラを選択してマウスの右ボタンをクリックするとポップアップメニューを表示します。	カメラタイトル変更 オーディオオン		
	• カメラタイトル変更: カメラタイトルを変更することができます。	画面レート・●		
	□□□□ □ - ブ酢相モードで恋雨さわたカメラタけ遠隔地シフテムにけ影響を与う	マルチストリーム 🕨		
	▼ ず、カメラ名を入力しなければ遠隔地で設定したカメラ名が画面上に表示さ	ブロック現象改善		
	れます。			
	• オーディオオン: カメラが設置された遠隔地とのオーディオ送受信機能を提供し すると、オーディオ 国 (* ボタンが表示されます。	ます。この項目を選択		
	マイクを通じてカメラが設置された遠隔地のオーディオを再生できます。			
	スピーカーを通じてカメラが設置された遠隔地のオーディオを再生	できます。		
	▶/ ④ 遠隔地と双方向オーディオ送受信ができます。			
	× オーディオ送受信が非活性化されます。			
0	 接続した遠隔地がオーディオ送受信に対応する場合、カメラスクリーンに @ アイコンが表示されます。 画面レート: スクリーン上に見える映像の出力レートを変更することができます。 画面に合わせる: オリジナル映像の縦横比率に関係なく、カメラスクリーンのエリアに合わせて映像を出力します。 アスペクトドに合わせる、オリジナル映像の縦横比率を進せしたままカメニスクリーンのエリアに合わせて映像 			
	- ノベット・シーンシーンシーンシーンシーンシーンシーンシーンシーンシーンシーンシーンシーンシ			
	- 半分の大きさ(x0.5)~4倍の大きさ(x4): オリジナル映像のサイズを基準に該当メニューで指定した サイズでカメラスクリーンに映像を出力します。例えば映像レートにあわせるを選択すると、オリジ ナル 映像の実際サイズで出力します。			
	• マルチストリーム: カメラがデュアルストリームモードに設定されている場合、好きなストリームが選択できます。			
	• ブロック現象改善 : 拡大映像から見られるブロック現象を除去し、画面へ表示する映像の出力品質を向 上させることができます。			
	• Mouse PTZ 調節: サポートされない機能します。			

ウェブ検索モード

遠隔地の録画映像を検索できる遠隔地ウェブ検索プログラムです。

✓ ウェブ検索スクリーンでの遠隔地へのアクセスは30分以上操作がなければ自動的に解除されます。



0	■ を押して WEB Clientのプログラムが終了されます。	
2	◎を押してウェブ監視モードに切り替えます。	
3	マウスのポインタをロゴ部分に置けばWEB Clientのバージョンを確認することができます。	
4	ログイン情報を表示します。	
9	 ◎ を押して映像に様々なイメージフィルター(Sharpen(鮮明)、Blur(ぼかし)、Equalizer(画質補正)、Interpolation(補間)、Revert(元に戻す))を適用します。 ◎ を押して映像を縮小・拡大します。 ◎ を押して映像の明るさを調節します。 ◎ 映像調整は一時停止状態でのみ適用されます。 	

6	再生ボタン(高速逆再生、一時停止、通常再生、高速再生、映像の先頭に移動、1コマ逆再生、1コマ再 生、映像の後尾に移動)を押して映像を再生します。		
0	■を選択するとタイムラップス検索モードを利用し、録画映像を時間順に従って検索・再生します。タイムラップス検索モードでの検索は日付の単位で行われ、カレンダーで検索する日付を選択することができます。画面下のタイムテーブルではカレンダーで選択した日付の録画映像の時間情報を表示します。時間を選択すると、その時間帯の映像を画面に表示します。選択した時間帯に1つ以上の映像がある場合、検索したセグメントを選択することができます。		
8	■ を選択するとイベント検索モードを利用し、ユーザーが指定する特定な条件に満足するイベントを検索することができます。		
9	☑ を押してディスプレイモード及びOSDの表示を設定することができます。ディスプレイモードを選択して映像を出力するスピードを調整することが可能であり、OSD表示リストより画面に表示するOSD情報も選択することができます。		
0	■ を押して録画映像を実行ファイルとして保存します。		
0	■ を押して現在見ている映像をイメージファイルで保存します。		
Ø	■を押して現在見ている映像をPCに接続されているプリンターで印刷します。		
ß	🤮 を押して最新録画映像を再び読み込みます。		
0	カメラの録画情報を時間単位で表示します。カメラのシステム時間が過去に変更され同一の時間帯に1つ 以上の映像が存在する場合、タイムテーブルの右上のセグメントメニューでどのビデオセグメントを検索 するか指定することができます。		
	画面よりカメラを選択してマウスの右ボタンをクリックするとポップアップメニューを表示します。	カメラタイトル変更 オーディオオン	
	• カメラタイトル変更: カメラタイトルを変更することができます。	画面レート ▶ ブロック現象改善	
6	ウェブ監視モードで変更されたカメラ名は遠隔地システムには影響を与え ず、カメラ名を入力しなければ遠隔地で設定したカメラ名が画面上に表示されます。	にエテックオフレナ	
• ハーティハハン : 当該吠豚を保存しなからオーティオも一緒に球首している場合にナエックす ディオを出力します。			
	• 画面レート : スクリーン上に見える映像の出力レートを変更することができます	0	
	• ブロック現象改善 : 拡大映像から見られるブロック現象を除去し、画面へ表示す 上させることができます。	る映像の出力品質を向	

設定画面の構成図(遠隔設定)



アフターサービスについて

この製品は「保証書」を別途添付しております。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してくだ さい。

■保証について

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じ た場合には、保証書記載内容により、お買い上げの 販売店(または工事店)が修理いたします。その他 の詳細は保証書をご覧ください。

- ●保証期間経過後の修理については、お買い上げの 販売店にご相談ください。修理によって機能が維 持できる場合は、お客様のご要望により有料修理 いたします。
- ●本製品が故障した場合、稼働していない時間に対する 営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。
① 故障の状況(できるだけくわしく)
② 品名と品番(9メガピクセル 屋外IR全方位ネットワークカメラ[PF-CW1028])
③ お買い上げ年月日(保証書に記入)
④ 製造番号(保証書に記入)
⑤ お名前、おところ、電話番号

■ 定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検の実施をおすすめします。詳しくは、お買い上げ販売店(または工事店)にご 相談ください。

■ 万一故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。 本製品は当社保証規定に基づいて保証させていただいております。

〒105-6109 東京都港区浜松町2-4-1 **JAPAN SECURITY SYSTEM** 世界貿易センタービルディング9階 Safety and trust keep to the future TEL: 03-6809-1217 株式会社 日本防犯システム FAX: 03-6809-1701 http://www.js-sys.com/ 東京支店 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-10 第一登茂ビル4階 仙台支店 〒980-6023 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 SS30 23階 名古屋支店 〒451-0046 愛知県名古屋市西区牛島町2-5 トミタビル9階 大阪支店 〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1丁目14-8 梅田北プレイス5階 広島支店 〒730-0051 広島県広島市中区大手町2-8-5 合人社広島大手町ビル10階 福岡支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル7階 札幌営業所 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西12-4-69 あいおいニッセイ同和損保札幌大通ビル7階 高松営業所 〒760-0017 香川県高松市番町1-6-8 高松興銀ビル4階